

栃木県ヤングケアラー理解促進ムービー「今日もわたしたちは家に帰る」

今日もわたしたちは家に帰る



知ってる？ “ヤングケアラー” のこと。

【栃木県ヤングケアラー理解促進ムービー「今日もわたしたちは家に帰る」】

“ヤングケアラー”

この言葉の背景には、高齢、障害、疾病等の理由により援助を必要とする家族や身近な人の世話を担うこどもたちの日常があります。

ドラマ/インタビュー/グラフィックスからなるこの映像は、ヤングケアラーへの理解促進と社会全体で支えていく基盤づくりに向けて、当事者への取材に基づき制作されました。家族の世話や梶尾担う中学生とその周知の友達や先生が少し先の未来を一緒に考えていく姿を、【中高生向け】【おとな向け】の2篇にわたり描いています。

大切な誰かのため、そして自分自身を大切にするために、ヤングケアラーについて考えてみませんか。

○栃木県ヤングケアラー理解促進ムービー「今日もわたしたちは家に帰る」

～その遅刻、本当に寝坊？【中高生向け】(18分54秒)

https://www.youtube.com/watch?v=6YmwtXh86_0

ショートVer. (60秒) : <https://www.youtube.com/watch?v=kkyAbJ2fbK8>

○栃木県ヤングケアラー理解促進ムービー「今日もわたしたちは家に帰る」

～急に変わった志望校。変わらない将来の夢。～【おとな向け】(19分59秒)

<https://www.youtube.com/watch?v=gd1j08SN1OU>

ショートVer. (60秒) : https://www.youtube.com/watch?v=g2VdL_E00pI

【詳細ページ】: https://www.pref.tochigi.lg.jp/e06/youngcarer_movie.html

○キャスト・制作

主演：根本 真陽（ねもと まはる）



神奈川県出身。2008年生まれ。

子役として多くの作品に参加しキャリアを積み、難役・注目作での出演で注目を集めてきている。

近年ではNHK朝の連続テレビ小説『エール』(2020)、『エルビス-希望、あるいは災い-』(2022)、NHK『神の子はつぶやく』(2023)他。2024年夏以降も公開待機作が控えている。

監督：山浦 未陽（やまうら みよう）



1996年生まれ。

デリヘルで働く女性とドライバーの夜のドライブを描いた短編『もぐら』(2019)が第13回田辺・弁慶映画祭にて映画.com賞を受賞。

ほか、親子が抱える小さなささくれを描いた短編『空はどこにある』(2020)を監督。2023年より分福に所属。

制作：Tokyo New Cinema



映画・CM・ブランディング動画の企画・制作を担う制作プロダクション。カンヌ・ベルリンでの出展経験があり、世界4大映画祭モスクワ国際映画祭にて受賞。『四月の永い夢』(2017)、『やがて海へと届く』(2022)、『わたしの見ている世界が全て』(2023)など多数制作。

今日もわたしたちは家に帰る



一緒に考えてみませんか？ “ヤングケアラー”のこと。